

新規顧客層浸透のための緑茶ティーバッグ OEM 受注へのチャレンジ

八代市商工会 氏名 石坂勝就

事業者名：有限会社お茶の泉園

業種：緑茶等製造業



自社製造された緑茶ティーバッグ

担当者コメント

この度のお茶の泉園さんのものづくり
補助金は3回目の挑戦で採択となりました

支援テーマ	
	創業
<input type="radio"/>	経営革新
	地域資源活用・新連携
	農商工連携・6次産業
<input type="radio"/>	販路拡大・販路支援
	海外展開・海外販路開拓
	事業再生・再チャレンジ
	事業承継
<input type="radio"/>	ものづくり
	雇用・労務関係
	資金繰り
	持続化補助金
	その他

支援前の課題

【企業概要】

平成 15 年 1 月：法人化と共に先代父より事業を引継、創業。

平成 22 年 4 月：熊本市の熊本城「城彩苑」店オープン。

平成 30 年 3 月：新幹線熊本駅ターミナル内「肥後よかもん市場」店オープン。

令和 2 年 7 月：熊本県緑茶品評会において 1 等 1 席を受賞、その他農林水産大臣賞を 5 度受賞、地元八代泉町のいずみ茶品評会でほぼ 7 割の確率で最高金賞を受賞している。

弊社が販売する緑茶原材料の生茶葉の 90%は自家茶園にて収穫した茶葉を使用。弊社の売上高構成は、店舗(城彩苑・熊本駅)売上高が最も多く、次いで催事等売上高、あと通販売上高、茶加工賃売上高が続いている。茶加工賃については売上高構成としては少ないが、いずみ茶のリーディング企業としていずみ茶ブランドの販路拡大のため、加工場を持たないお茶生産者の支援を積極的に実施しているところである。

【強み】

〔製造工程における強み〕

・一般的なお茶製造業者が上記工程により製造した荒茶を冷温保存し分包出荷するのに対して、出荷直前に再び火入を行うことでお茶の味と香りが雑味のない状態でお客様に届くことになる。これが弊社のお茶の製造に関する一番の強みである。

・緑茶原材料の生茶葉の 90%を、お茶の栽培に適した山間地域の自家茶園にて収穫。

【支援課題】

・ティーバッグの製造を内製化し、発注者の要望に応えられる OEM 生産(製造受託)システムの構築。

・ティーバッグの質と量の向上のために包装機と切断機の導入。

・ティーバッグに最適な茶葉とブレンド(合組)の浸透。

支援内容

フェーズ1 ティーバッグの製造内製化とOEM生産システム構築支援

ものづくり生産性向上補助事業を活用し、三角錐型・平袋充填包装機と横山式粉碎機を導入し、今まで高いコストをかけ外注に頼っていた緑茶ティーバッグ生産を、内製化し(県内で当社のみ)大幅なコスト削減を行い、今度は逆の立場で熊本の茶業者振興のため、いずみ茶業者や熊本の名産茶業者からのOEM製造受託のしくみを構築。一連の補助事業取組から実施に至る総合支援を実施した。

フェーズ2 本社工場に隣接する緑茶ティーバッグを中心とした販売店舗の創設

緑茶や各種茶のティーバッグ化生産が可能となったことと、広く茶業者からのOEM受注を拡大することをPRするため、本社工場と別棟でティーバッグ包装機と粉碎機を設置している棟を販売店舗として創設することを提案、令和4年6月にオープンした。増設した販売店舗では、定番の新茶とティーバック5g仕様の新茶の各お茶のグレード毎に数種類のアイテムがあり、併せて急須やティーバッグ対応の温冷水茶ボトル等の関連商品、当社城彩苑店と熊本駅うまかもん市場店でも販売している粉末茶ソフトクリームなども販売している。

フェーズ3 物産展出展支援

今までの物産展出店時にできなかった、若者や外国人向けの緑茶ティーバッグ製品の販売が内製化により可能となったことから、県連主催等により今後計画されるすべての物産展に出店する。事前準備として販路開拓セミナーに参加、出品商品の販促ツールの作成や販売ブースのレイアウトや効果的接客の学習を支援した。

(進捗・成果)

増設した店舗には泉町内住民は高齢者層が多いが、通り客も立寄られるケースが増えている。最近は五家荘の紅葉見学の観光客が多い。ティーバッグ包装機の見学は製茶業者が殆んどで、見学して製品化状況を確認してOEM発注されるところが多いと考えられる。今後は、メインターゲットである若者層やインバウンドによる顧客を取り込めるような支援も継続しておこなってきたい。



三角錐型・平袋充填包装機



横山式粉碎機

事業者様の声

前々から緑茶ティーバッグはニーズが高く、そのため当社では福岡県の業者で外注生産していました。商工会より補助事業での内製化機械導入のお勧めがあったこと感謝に耐えられません。何度か不採択となりましたが粘り強く商工会がご支援いただいたことで夢がかないました。

取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

当社の茶葉は、大手ペットボトルメーカーの使用する茶葉よりはるかにうまみ成分の高い良質のものであるため、その茶葉を使った緑茶ティーバッグも、試飲すればすぐにその違いがわかるものです。

このことを、一人でも多くの方にわかってもらうようにすることが、私の使命だと思っております。

